

第7回 CUC地域連携フォーラム 生涯学習・社会人教育と大学の役割 —新しいライフステージを支える学びから活動まで—

千葉商科大学(学長代行:鈴木春二)地域連携推進センター(センター長:鈴木孝男)では、2月25日(土)に「CUC地域連携フォーラム」を開催します。

今年度で7回目を迎える同フォーラムでは「生涯学習・社会人教育と大学の役割—新しいライフステージを支える学びから活動まで—」と題し、第一部では、社会の潮流を踏まえた千葉商科大学の新しい社会人教育活動を紹介すると共に、同センターが創設した「地域志向研究助成金」の受給市民等による研究成果を発表します。

第二部では、今年度より開講した履修証明プログラム「市川ライフステージ大学」1期生による基調報告の後、市川市教育委員会教育長の田中庸恵氏をはじめとした地域活性化に取り組む方々をパネリストとして、フロアを交えた全体討議を行います。参加者の皆さまと一緒に、市川市を取り巻く教育資源・情報を共有しながら、生涯を通じた“学び”についてのご意見・ご要望をいただく場とします。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

▶ CUC 地域連携フォーラム

千葉商科大学が地域社会の情報拠点となり、教育資源や研究成果の活用と共に市民の皆さまの経験や知恵を結集して、地域の諸問題の解決策を探る場となっています。地域社会がより豊かで魅力ある街となることをめざした社会貢献活動の一環として、2010(平成22)年度より毎年開催しています。

▶ 千葉商科大学「地域連携推進センター」

さまざまな活動を通して大学と地域社会との連携及び地域文化の振興等に努めています。地域を志向した活動を多様に展開し、地域の拠点大学として、地域の人々と「一緒に学び」、「相互にふれあい」、「協働で行う」ことによって「地域が頼れる大学」、「地域と共に生きる大学」をめざします。

◆第7回 CUC地域連携フォーラム 入場無料・事前申込不要

【日 時】 2017年2月25日(土) 13:00~16:00 (開場 12:30)

【場 所】 千葉商科大学 本館7階大会議室

【テ ー マ】 「生涯学習・社会人教育と大学の役割—新しいライフステージを支える学びから活動まで—」
※詳細は別紙チラシをご参照ください。

【定 員】 150名

【問合せ先】

千葉商科大学 地域連携推進センター

〒272-8512 市川市国府台1-3-1 TEL: 047-320-8667 FAX: 047-373-9958 E-mail: cucr@cuc.ac.jp

第7回 CUC 地域連携フォーラム

検索

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp

生涯学習・社会人教育と 大学の役割

新しいライフステージを支える
学びから活動まで



2017年 **2月25日** (土)

13:00~16:00 千葉商科大学本館7階【大会議室】

入場無料
申込不要

第1部

1. 生涯学習・社会人教育と地域連携の取組み
2. 「市川ライフステージ大学」と研究助成金制度
3. 「地域志向研究助成金」受給市民等による研究発表

13:00
~14:30

第2部

パネルディスカッション
「生涯学習・社会人教育と大学の役割」

14:40
~16:00

主催・お問合わせ

千葉商科大学 地域連携推進センター
千葉県市川市国府台1-3-1

TEL ▶ 047-320-8667 URL ▶ <http://www.cuc.ac.jp/>

■ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

生涯学習・社会人教育と大学の役割

—新しいライフステージを支える学びから活動まで—

千葉商科大学では、専門性を活かした社会人対象の経営講座や教養講座など、幅広い世代の社会人に向けた各種講座を開講しています。さらに、近年の社会的な要請から、本学の特色や多様な地域ニーズを踏まえた履修証明プログラムとして昨年7月には「市川ライフステージ大学」を開設しました。

社会人としてキャリアアップを形成するときや新しい仕事にチャレンジするとき、子育てが一段落したときや定年後に新たな人生を踏みだそうとするときなど、人生の様々なステージや場面で、市民の学びを支援していくことは、大学の一つの使命です。さらに本学では、地域研究を行う市民の知的探求心を奨励するための研究助成金制度を創設しました。

フォーラムでは、生涯を通じた”学び”に焦点を当て、「日本で一番、地域、市民に役立つ大学となる」ために、市民が求める大学像について、皆さまのご意見を頂戴したいと存じます。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

	プログラム	(敬称略)
開会挨拶 13:00～13:10	千葉商科大学 副学長 瀧上信光 市川市教育委員会教育長 田中庸恵	
【第1部】報告 13:10～13:30	■千葉商科大学における地域連携の取組み	
13:30～14:30	1. 地域連携の進捗状況 千葉商科大学地域連携推進センター長 鈴木孝男 2. 「市川ライフステージ大学」等履修証明制度と「地域志向研究助成金」について 同 副センター長 朽木 量	
14:30～14:40	3. 「地域志向研究助成金」受給者による研究発表 (1) 市川宿及び八幡宿の町並み復原と変遷に関する調査・研究 一般社団法人日本民俗建築学会幹事長 津山正幹 (2) 真間山弘法寺の声明と仏教儀礼における音響空間及びそれを作り出す仏具 尺八工房まつもと主宰 松本浩和 (3) 市川市における「介護リテラシー」に関する調査研究 千葉商科大学商経学部准教授 齋藤香里 (4) 生活支援総合事業を見据えた市民サービスの履歴管理に関する研究(共同研究) NPO法人いちかわライフネットワーククラブ副理事長 熊野健志	
14:40～14:50	休 憩	
【第2部】 基調報告 14:40～14:50	■生涯学習・社会人教育と大学の役割について 「千葉商科大学への期待・学びを通して得られたことについて」 市川ライフステージ大学第1期生(社会人) 関口芳子	
パネルディスカッション 14:50～15:30	<パネリスト> ・市川市教育委員会教育長 田中庸恵 ・都立産業技術高等専門学校 名誉教授 吉田喜一 ・We need you!プロジェクト 代表 小林園子 ・「地域志向研究助成金」受給者及び「市川ライフステージ大学」第1期生 津山正幹・松本浩和・関口芳子 <コーディネーター> 千葉商科大学地域連携推進センター長 鈴木孝男	
全体討議(総括) 15:30～16:00		

地域連携フォーラムは、千葉商科大学が地域社会の情報拠点となり、地域活性化に取り組む地域の関係者が一堂に会するプラットフォーム的な会合に拡充することを目指して毎年実施しています。